

管理会計を読んでもみよう

高校生無料
会員・一般は有料

プレミアム講座は東京都立大学教員の専門的かつユニークな研究の内容を紹介する講座です。興味のある方々に受講していただけるよう特別価格で提供しており、入会金も不要（一般の方）です。高校生は無料で受講できます。尚、当講座に関しては事前のキャンセルの場合でも受講料は返却いたしませんのでご了承ください。

日時 7月1日、8日（月）18:30～20:00

講座コード 2421Z002
高校生専用講座コード 2421Z003講座名 **管理会計を読んでもみよう**
論文から読み解く多様な管理会計の研究

受講料 1,000円（2回）※高校生無料

講座形式 対面

場所 飯田橋キャンパス

定員 30名（+高校生 約10名）

企業内部で取り扱われる情報を対象とした管理会計という領域では、心理学や経済学などを応用した多様な研究がなされています。本講座では、管理会計の研究に触れることで会計学の意義を感じてもらうことを講義全体の目的として、講義・ディスカッションを行います。

「会計学」と聞いて、どのようなイメージを持たれるでしょうか？「難しそう」「計算が多い」「一部のプロフェッショナルのための学問で、自分には関係がない」などなど……。総じてとっつきにくいイメージを持たれがちな会計学ですが、こと研究においては組織に日常的に転がっている「疑問」に答えてくれるようなものがたくさんあります。「疑問」とは、例えば次のようなものです。

「会計の仕組みで従業員のモチベーションを上げることは可能なのか？」

「お客様の満足度を上げると、企業の業績は上がるのだろうか？」

「組織や個人は、どのような目標を設定すべきか？」

「人や組織の評価に会計情報はどこまで役に立つのか？」

これらは会計学における研究テーマのごく一部です。本講義では、社会に転がっている「疑問」と「その答え」に触れていただくために、できるだけ多くの研究を紹介していきます。研究成果を収め学术论文では、疑問に対する答えを導き出すためにさまざまな方法が用いられています。加えて学問領域の前提知識を必要とする場合も多いので、多くの人にとって難しい内容に感じられます。学术论文をひとりで読み解くことは誰にとっても難しいことです。この講座では講師の解説を聞きながら複数人で内容を読み解いていき、意見を交わすことで学問の世界を少しでも体感してもらいます。

高校生はこの講座を受講することによって、経済経営学系の大学での学びについて、イメージを描くことができるようになります。それ以外の受講生にとっては、経済経営学を学問として捉えることができるようになる、学術的なエビデンスの存在とそれらを実践に活かすきっかけとしていただけたらと思います。

講義内容

第1回 会計学および学术论文とは、学术论文を読んでもみよう（1）

第2回 学术论文を読んでもみよう（2）

お申込み方法 インターネットでお申込みください

お申込みは6月5日（水）9：00以降

東京都立大学オープンユニバーシティ インターネット <https://www.ou.tmu.ac.jp/web/>

※高校生は、在学高校名と学年を明記してください。



講師

まちだ りょうた

町田 遼太

東京都立大学

経済経営学部

経済経営学科

助教

博士（商学）

いま、ダイバーシティを考える

高校生無料
会員・一般は有料



プレミアム講座は東京都立大学教員の専門的かつユニークな研究の内容を紹介する講座です。興味のある方々に受講していただけるよう特別価格で提供しており、入会金も不要（一般の方）です。高校生は無料で受講できます。尚、当講座に関しては事前のキャンセルの場合でも受講料は返却いたしませんのでご了承ください。

日時 7月27日（土） 11:00～12:30

講座コード 2421Z004
高校生専用講座コード 2421Z005

講座名 私たちの暮らしの中の「ダイバーシティ」

受講料 1,000円（1回）※高校生無料
講座形式 オンライン

定員 30名（+高校生 約10名）

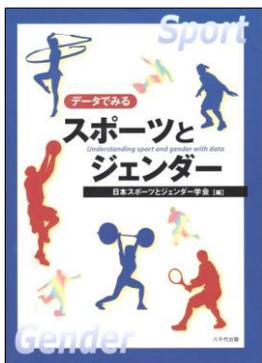
「多様性」を意味する「ダイバーシティ（diversity）」という言葉。日本においては、経済産業省が「ダイバーシティ経営」を提唱し、特に企業経営や組織運営の場面で重要なキーワードとなっています。近年では、「包摂」を意味する「インクルージョン（inclusion）」、「公平」を意味する「エクイティ（equity）」とひとまとまりの概念として捉えられ、「さまざまな違いを持った人々が排除されることなく相互に尊重され、その能力を発揮できるよう公平な環境が整えられること」と理解されるようになっていきます。

この考え方に基づき、性別や年齢、人種、国籍、宗教や信仰、障がいの有無、多様な性のあり方など、さまざまな背景を持った人たちが、その能力を発揮できるような環境作りに取り組む企業や組織が増えています。

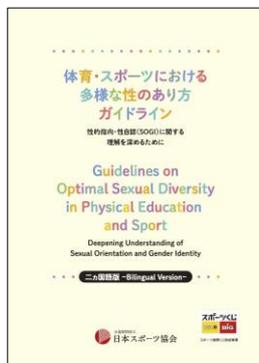
こうしたダイバーシティの理念は、企業活動以外の場面でも重要と考えられます。特に、教育機関においては、所属するすべての人々が等しく学ぶ機会を得られるように環境を整えることは、必須の義務と言っても過言ではないでしょう。スポーツの場面においても、例えば障がい者スポーツや、LGBTQの当事者のスポーツ参加など、ダイバーシティの理念が必要な場面は数多くあります。そう考えると、ダイバーシティという理念は、私たちの暮らしのあらゆる場面で重要な意味を持つと言えるでしょう。

ダイバーシティとは、決して一部の属性の人たちを優遇するものではなく、誰にとっても暮らしやすい社会を作るためのキーワードです。そうした視点から、「ダイバーシティ」という考え方と、それを実現するためのアクションについて、具体的な事例を交えながら話していきます。

【本講座に関係する講師の著作】



（八千代出版：共著）



（日本スポーツ協会：共著）



（ミネルヴァ書房：共著）



講師
ふじやま しん
藤山 新
東京都立大学
ダイバーシティ推進室
特任研究員

講師略歴
博士（社会学）。
世田谷区立男女共同参画センター職員、復興庁男女共同参画班政策調査官を経て、2015年4月より現職。専門分野は社会学、ジェンダー論。特にLGBTQのスポーツ体験やスポーツ参加について、研究・教育活動を行う。『体育・スポーツにおける多様な性のあり方ガイドライン』（共著、日本スポーツ協会、2020）、『よくわかるスポーツとジェンダー』（共著、ミネルヴァ書房、2018）など。

お申込み方法 インターネットでお申込みください

お申込みは6月5日（水）9：00以降

東京都立大学オープンユニバーシティ インターネット <https://www.ou.tmu.ac.jp/web/>

※高校生は、在学高校名と学年を明記してください。

進化心理学で読み解くヒトの配偶者選択 我々は異性に何を求め、何を求められるのか？

高校生無料

会員・一般は有料



プレミアム講座は東京都立大学教員の専門的かつユニークな研究の内容を紹介する講座です。興味のある方々に受講していただけるよう特別価格で提供しており、入会金も不要（一般の方）です。高校生は無料で受講できます。尚、当講座に関しては事前のキャンセルの場合でも受講料は返却いたしませんのでご了承ください。

日時 8月21日（水）13:30～15:00

講座コード 2421Z006
高校生専用講座コード 2421Z007

講座名 **進化心理学で読み解くヒトの配偶者選択**
我々は異性に何を求め、何を求められるのか？

受講料 1,000円（1回）※高校生無料
講座形式 オンライン

定員 30名（+高校生 約10名）

本講座では、恋人選びの心理的メカニズムについて、進化心理学の立場からアプローチした研究を紹介しながら説明します。進化心理学では、身体のかたちや機能と同じように、心の働きやそれにもとづく行動も適応的な進化の過程によって形成されたと考えます。ヒトが繁殖において直面してきたであろう適応課題を考えることで、ヒトの配偶行動の特徴が見えてきます。原始時代に形作られた恋人選びの心は、婚活やマッチングアプリといった現代社会の配偶者選択においてどのように働いているのでしょうか。異性愛における配偶者の好みと選択に関する進化心理学の知見を紹介したいと思います。

進化心理学的アプローチ

進化心理学とは、心理学の特定の分野ではなく、進化論の考え方を援用してヒトの心の働きを研究するアプローチのことを指します。進化論では人間の身体のかたちや機能は適応的な進化の過程で形成されたと考えられています。この進化と適応という考え方を人間の心理に当てはめるのが進化心理学です。我々の祖先がどのような環境におかれていたのか、生存や繁殖に関わるどのような課題に直面していたのかについて考えることで、現代を生きる我々の心の働きを予測したり検証したりすることができるという立場をとります。

異性に求める条件の性差

配偶者選択は繁殖に直接的に関わる問題であり、進化心理学におけるもっとも中心的な研究テーマのひとつです。繁殖において哺乳類であるヒトは妊娠・出産という形で女性の方に大きな負担がかかります。出産後の授乳についても、現代ではミルクのおかげで男性もできるようになりましたが、原始時代では女性が担わざるを得ませんでした。こうした繁殖と子育てにおける生物学的な負担（親の投資量）の違いが、女性と男性が配偶者選択においてそれぞれ重視することの違いに反映されています。

婚活とマッチングアプリ

我々の心は、現代社会の環境にあわせてデザインされたものではなく、原始時代の環境にあわせてデザインされたものです。原始時代と現代社会の環境の不一致は、ときに葛藤や不適応を引き起こしてしまふことがあります。我々の恋人選びの心は、スマホやSNSのない原始時代の配偶者選択のやり方にあわせて調整されたものであり、高度情報化した現代社会の配偶者選択では必ずしもうまく機能していません。婚活やマッチングアプリといった現代の配偶者選択を取り上げて、人々が異性の配偶者としての望ましさをどのように評価しているのか、よい相手がなかなか見つからないのはなぜなのかについて解説します。

講師

あまの よういち

天野 陽一

東京都立大学
人文社会学部
人間社会学科
助教

講師略歴

東京都立大学大学院人文科学研究科博士後期課程単位取得満期退学。専門は社会心理学、発達心理学。進化心理学的アプローチにもとづき、異性の資質を評価・推測する手がかりとして噂や評判といった社会的情報の果たす役割に注目した研究を行っている。

お申込み方法 インターネットでお申込みください

お申込みは6月5日（水）9：00以降

東京都立大学オープンユニバーシティ インターネット <https://www.ou.tmu.ac.jp/web/>

※高校生は、在学高校名と学年を明記してください。

機械学習から物理を探る

高校生無料
会員・一般は有料



プレミアム講座は東京都立大学教員の専門的かつユニークな研究の内容を紹介する講座です。興味のある方々に受講していただけるよう特別価格で提供しており、入会金も不要（一般の方）です。高校生は無料で受講できます。尚、当講座に関しては事前のキャンセルの場合でも受講料は返却いたしませんのでご了承ください。

日時 9月3日（土）18:30～20:00

講座コード 2421Z008
高校生専用講座コード 2421Z009

講座名 機械学習から物理を探る

受講料 1,000円（1回）※高校生無料

講座形式 対面

場所 飯田橋キャンパス

定員 30名（+高校生 約10名）

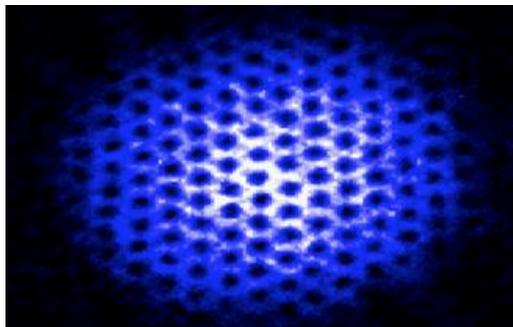
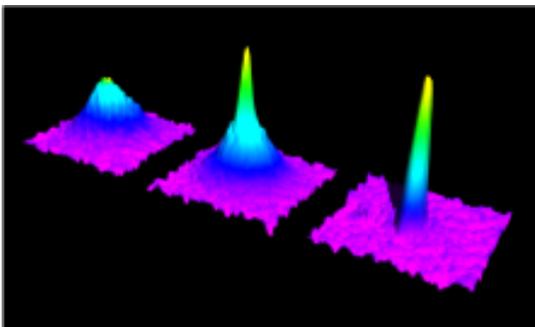
機械学習という言葉聞いたことがある人も多いと思います。物理学の世界でも機械学習を使った研究が急激に発達してきました。物理学の分野でどのように機械学習が使われているか紹介したいと思います。物理学といっても多種多様な分野が存在しますが、今回は二つのトピックに絞ってお話します

1. 低温の世界と機械学習

質の温度をすごく低温にすると、私たちが生活している室温の世界とはまったく違った不思議なことが起こります。低温で起こる不思議なことは超伝導などがよく知られていますが、実は気体をすごく冷やしても超伝導と似たような不思議なことが起こります（この原理は量子コンピュータにも使われたりします）。このような不思議な低温の世界について機械学習を使った研究を紹介します。

2. 相転移と機械学習

水が氷になるような現象を相転移と言います。現実世界は相転移に溢れています。この相転移現象の解析は機械学習の得意分野です。この相転移をどのように機械学習を使って解析するのかいくつかの研究について紹介します。



講師
あらはた えみこ
荒畑 恵美子
東京都立大学
理学部
准教授

講師略歴
博士（理学）。
東京理科大学大学院理学研究科で博士号取得。
日本学術振興会特別研究員、
東京大学生産技術研究所助教を経て、現在は東京都立大学大学院理学研究科物理学専攻准教授。専門は冷却原子気体や超伝導の理論的研究。
低温物理の不思議な世界について理論的研究を行っている。

お申込み方法 インターネットでお申込みください

お申込みは 6月5日（水）9：00以降

- インターネット www.ou.tmu.ac.jp/web/
- 東京都立大学オープンユニバーシティ窓口
（飯田橋キャンパス：平日9時～17時30分）
- 電話 03-3288-1050（飯田橋キャンパス）

- 申込みの受付は先着順となります。予めご了承ください。
- 申込みは受講者個人ごとに受け付けます。人数だけの複数申込みはできません。
- 高校生は、在学高校名と学年を明記してください。